事業所名　ミルキーウェイキッズ(放課後等デイサービス)　**支援プログラム**　作成日　令和7 年　2 月　7 日

法人（事業所）理念		どんな障がいがあっても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくことが出来る社会を目指します。		
支援方針		・お子様の自発性や自己表現、生きる力を育みながら、安心して地域で暮らせるようにご本人・ご家族に寄り添った支援を展開していきます。 ・他事業所、学校や病院、相談支援事業所などの関係機関と連携を図り、適切かつ効果的な医療的ケア・療育支援を行います。 ・様々な活動や行事に参加し、他者との交流を図り、よりよい社会性や人間関係を育みます。		
営業時間		9　時　30 分から　17　時　30 分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	個々の疾患、病状、医療的ケア、健康維持、生活リズムの形成について支援方法を考えます。体位や体の状態（良肢位、側彎、関節拘縮、筋弛緩or筋緊張）を考慮しながら、食事、排泄その他日常生活動作についても、障害に応じて育成支援方法を考えます。遊びを通して、季節感を得たり様々な経験が積めるよう支援すると共に、環境にも配慮し工夫します。必要に応じて個々に合った構造化やスケジュール支援の提案、実践を行っていきます。		
	運動・感覚	運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感等、様々な感覚に触れ、経験することで成長を支援します。活動や関わりの中で視覚・聴覚や触覚・嗅覚などの様々な感覚に働きかけます。		
	認知・行動	認知に関する状態を把握し、発語がなくても表情や喃語、体の動きなどから自分の思いを発する事ができるよう支援方法を考えます。スキルに応じて視線入力やスイッチ機器を使用した遊びや表現方法も取り入れていきます。朝の会や活動を通して、天気や季節の歌、日付を確認し、季節の変化への興味関心を引き出す関わりを行います。		
	言語 コミュニケーション	発語だけではなく、表情や体の動きなどで、コミュニケーションがとれるような支援方法を考えます。ジェスチャーや体の一部の動きを使ったお返事、コミュニケーションカードの活用等、個々にあったコミュニケーション方法を考え支援します。自分の思いを言葉や行動で表現し、伝えることが「楽しい」「もっと伝えたい」と感じられるように関わり方やコミュニケーション方法を工夫します。		
	人間関係 社会性	お友達との遊びや集団活動への参加を経て仲間作りの楽しさや社会性・対人関係の構築を支援します。「対物」から「対人」への興味・関心の向上をサポートします。		
家族支援		ご家族の困りごと、ご家族が目指す生活、お子様の成長への思いに寄り添い、一緒に子育てしていく気持ちをもって共に考え、支援やアドバイスを行います。	移行支援	就学、卒業などの節目において、お子様の将来について共に考え、ご本人・ご家族の不安が軽減するよう多職種、関係機関と連携して支援します。
地域支援・地域連携		学校、医療機関、その他の関係機関、居住地域との情報共有を行い、お子様に関わる人が共通の目標に向かう支援の実現を目指します。	職員の質の向上	療育・支援方法、医療的ケア、感染症・防災、人間性などに関する様々な研修会等を通して常にスキルアップを意識し、知識と技術の向上を目指します。
主な行事等		季節に応じた行事（節分、七夕、プール、夏祭り、クリスマス会、ハロウィン、卒業のお祝い等）やお子様が楽しめるクッキングや外出行事（お花見・公共施設・お買い物等）を行っております。また年に１度は自由参加型の茶話会を実施しており、保護者様同士の交流の場やご家庭での悩みを共有・相談する機会を提供しております。		